

活気と潤いがあり、みんなが「育つ」学校を目指して

## 自分の一歩 みんなの一歩

### 校長室だより II

朝霞市立朝霞第一小学校

令和3年6月28日

No.29 (合同No.10)

校長 野口 邦彦

## 一小的子ども達は、どうだろうか？

昨年度の「埼玉県の児童生徒のスマートフォン等の調査結果」が公表されました。今の時代の子どもの日常が、何となくうかがえる数字です。一小的子ども達は、はたしてどうでしょうか。「GIGAスクール構想」も始まり、子ども達は、今後ますますネット社会の中で生きていきます。この流れは止めることができず、子ども達を取り巻く環境は、激変していくと思います。だからこそ、今後一層「教育の力」が重要になってくるのだと思います。「ある年代に来るまで使わせない」ということが通用しなくなってきました。「便利さ」と「危険」「モラル」等の両面を教えることが大切なのではないでしょうか。

この調査のさらに詳細については、学校HPに掲載しております。そちらも、あわせてご覧ください。

【令和2年度児童生徒におけるスマートフォン等の利用状況等に関する調査結果の概要より】  
学校（調査Ⅰ）児童（調査Ⅱ）保護者（調査Ⅲ）それぞれの立場で、調査を実施したものです。同じような質問を抜粋し、意識の違いを見てもらえればと思います。

<学校> Q：ネットトラブル防止を目的とした家庭・地域への啓発活動を実施した学校  
小学校 97.2% (90.9) ※ ( ) は令和2年度  
<児童> Q：スマートフォン等の使い方を学校の授業などで教えてもらいましたか  
小4 50.3% 小6 77.3%  
<保護者> Q：子供のスマートフォン等の使い方について、説明を受けたり、学んだりしたことがありますか。  
小4 42.1% 小6 50.9%

<学校> Q：ネットいじめやトラブルを認知・把握した学校の割合  
小学校 61.9% (47.1%)  
<児童> Q：ネットトラブルにあった割合  
小4 7.7% (4.0%) 小6 12.1% (5.7%)  
Q：自分の個人情報をSNS等に掲載している割合  
小4 5.0% 小6 13.4%  
<保護者> Q：子供がネットトラブルにあった割合  
小4 5.2% 小6 9.2%

その他、気になった質問項目

<児童> Q：自分専用のスマートフォンの所有率  
小4 44.1% (40.2%) 小6 62.5% (59.7%)  
<保護者> Q：子供とスマートフォン等を使うルールを決めている割合  
小4 87.4% 小6 91.4%